

安全データシート

SDS No. : 73854

作成日 : 2010年8月19日

改定日 : 2016年12月12日

1 製品及び会社情報

製品の名称 メディテープII 7U
 会社名 株式会社アークレイ ファクトリー
 住所 滋賀県甲賀市甲南町柑子 1480
 担当部門 品質本部
 電話番号 0748-86-6901
 FAX 番号 0748-86-5347
 緊急連絡電話番号 同上

推奨用途及び使用上の制限 この製品は次の用途で使用すること。

自動尿分析装置専用 UX-2000 の専用試薬として使用すること。

2 危険有害性の要約

GHS 分類

GHS の定める危険有害性分類には該当しない。

GHS ラベル要素

GHS の定める表示要素はない。

他の危険有害性

誤飲した場合、有害な恐れがある。

眼や皮膚に接触した場合、炎症や湿疹が生じる恐れがある。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

特になし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

組成

・グルコース

| 成分 | 含有率 | 化学式又は 構造式 | 官報公示 整理番号 | CAS No. |
|------------------------------|--------|--|--------------|------------|
| グルコースオキシダーゼ (GOD) | < 0.1 | — | — | 9001-37-0 |
| ペルオキシダーゼ(POD) | < 0.01 | — | — | 9003-99-0 |
| 4-アミノアンチピリン (4-AAP) | < 0.1 | C ₁₁ H ₁₃ N ₃ O | 9-62 | 83-07-8 |
| 1-ナフトール-3,6-ジスル ホン酸二ナトリウム | < 0.1 | C ₁₀ H ₅ OH(SO ₃) ₂ Na ₂ | 4-496 | 20349-39-7 |

・蛋白質

| 成分 | 含有率 | 化学式又は構造式 | 官報公示整理番号 | CAS No. |
|-----------------------|--------|---|-----------------|-----------|
| テトラブロモフェノールブルー (TBPB) | < 0.01 | C ₁₉ H ₆ Br ₈ O ₅ S | 4-906 5-3568 | 4430-25-5 |

・ビルビリリン

| 成分 | 含有率 | 化学式又は構造式 | 官報公示整理番号 | CAS No. |
|-----------------|--------|---|-----------------|-----------|
| 2-メチル-5-ニトロアニリン | < 0.01 | C ₆ H ₃ CH ₃ NH ₂ NO ₂ | 3-401 5-2306 | 99-55-8 |
| 亜硝酸ナトリウム | < 0.01 | NaNO ₂ | 1-483 | 7632-00-0 |

・ウロビリノーゲン

| 成分 | 含有率 | 化学式又は構造式 | 官報公示整理番号 | CAS No. |
|-------------------------------------|--------|---|----------|---------|
| 3,3'-ジメトキシビフェニル-4,4'-ジアゾニウム四フッ化ホウ酸塩 | < 0.01 | (C ₆ H ₃ OCH ₃ N ₂) ₂ ·2BF ₄ | — | — |

・pH

| 成分 | 含有率 | 化学式又は構造式 | 官報公示整理番号 | CAS No. |
|---------------|--------|--|----------|------------|
| プロモクレゾール・グリーン | < 0.01 | C ₂₁ H ₁₄ Br ₄ O ₅ S | — | 76-60-8 |
| プロモキシレノール・ブルー | < 0.01 | C ₂₃ H ₂₀ Br ₂ O ₅ S | — | 40070-59-5 |

・潜血

| 成分 | 含有率 | 化学式又は構造式 | 官報公示整理番号 | CAS No. |
|------------------------------|-------|---|----------|------------|
| クメンヒドロペルオキシド (CHP) | < 0.1 | C ₆ H ₅ C(CH ₃) ₂ OOH | 3-1014 | 80-15-9 |
| 3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン (TMBZ) | < 0.1 | (C ₆ H ₂ (CH ₃) ₂ NH ₂) ₂ | — | 54827-17-7 |

・ケトン体

| 成分 | 含有率 | 化学式又は構造式 | 官報公示整理番号 | CAS No. |
|--------------|-------|---|----------|------------|
| ニトロプルシドナトリウム | < 0.1 | C ₅ FeN ₆ Na ₂ O·2H ₂ O | — | 13755-38-9 |

4 応急措置

吸入した場合

非該当

皮膚に付着した場合

接触部位を水と石鹼でよく洗うこと。かゆみや炎症が生じた場合、医師に相談すること。

眼に入った場合

直ちに流水で 15 分以上洗浄した後、速やかに眼科医の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

直ちに飲み込んだ試験紙を吐き出させること。うがいをさせ、コップ 1、2 杯の水を飲ませること。

必要に応じて医師の手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

有用な情報なし

応急措置をする者の保護

有用な情報なし

医師に対する特別な注意事項

有用な情報なし

5 火災時の措置

適切な消火剤

水

使ってはならない消火剤

有用な情報なし

特有の危険有害性

有用な情報なし

特有の消火方法

有用な情報なし

消火を行う者の保護

有用な情報なし

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

試薬部分が皮膚などに接触しないように注意すること。

適切な保護具を着用すること。『8 ばく露防止及び保護措置』を参照。

環境に対する注意事項

有用な情報なし

封じ込め及び浄化の方法及び機材

汚染場所を濡れ雑巾等で拭くこと。

二次災害の防止策

特になし

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

特になし

安全取扱注意事項

特になし

エアロゾル・粉じんの発生防止策

非該当

接触回避

『10 安定性及び反応性』を参照。

衛生対策

有用な情報なし

保管

技術的対策

特になし

混合接触させてはならない化学物質

『10 安定性及び反応性』を参照。

保管条件

直射日光を避け、室温（1～30℃）で密閉保存すること。

容器包装材料

専用容器で保存すること。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度

設定されていない

ばく露限界値

設定されていない

ばく露を軽減するための設備対策

特になし

呼吸器の保護具

必要なし

手の保護具

必要に応じて保護手袋を使用すること。

眼の保護具

必要に応じて保護眼鏡を使用すること。

皮膚及び身体の保護具

必要に応じて保護衣を使用すること。

9 物理的及び化学的性質

化学品の外観

物理的状態

固体

| | |
|----------------|------|
| 形状 | 板状 |
| 色 | 白色 |
| 臭い | 情報なし |
| 臭いの閾値 | 情報なし |
| pH | 非該当 |
| 融点・凝固点 | 情報なし |
| 沸点・初留点及び沸騰範囲 | 情報なし |
| 引火点 | 情報なし |
| 蒸発速度 | 情報なし |
| 燃焼性（固体・気体） | 情報なし |
| 燃焼又は爆発範囲 | 情報なし |
| 蒸気圧 | 情報なし |
| 蒸気密度 | 情報なし |
| 比重 | 情報なし |
| 溶解度 | 情報なし |
| n-オクタノール/水分配係数 | 情報なし |
| 自然発火温度 | 情報なし |
| 分解温度 | 情報なし |
| 粘度(粘性率) | 情報なし |

10 安定性及び反応性

| | |
|------------|-----------|
| 反応性 | 通常条件下では安定 |
| 化学的安定性 | 通常条件下では安定 |
| 危険有害反応可能性 | 有用な情報なし |
| 避けるべき条件 | 日光、高温、湿気 |
| 混触危険物質 | 揮発性の化学物質 |
| 危険有害な分解生成物 | 有用な情報なし |

11 有害性情報

| | |
|------|---------|
| 急性毒性 | |
| 経口 | 有用な情報なし |
| 経皮 | 有用な情報なし |

吸入

有用な情報なし

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

有用な情報なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

有用な情報なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

有用な情報なし

生殖細胞変異原性

有用な情報なし

発がん性

有用な情報なし

生殖毒性

有用な情報なし

特定標的臓器毒性、単回ばく露（直後、遅発）

有用な情報なし

特定標的臓器毒性、反復ばく露（直後、遅発）

有用な情報なし

吸引性呼吸器有害性

有用な情報なし

12 環境影響情報

生態毒性

残留性・分解性

有用な情報なし

生体蓄積性

有用な情報なし

魚毒性

有用な情報なし

土壤中の移動性

有用な情報なし

オゾン層有害性

非該当

13 廃棄上の注意

残余廃棄物

産業廃棄物として廃棄すること。

汚染容器及び包装

未使用品と同様にして廃棄すること。

その他

使用後の廃棄に関しては、『廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル』に従って、処理すること。

14 輸送上の注意

国際規則

| | |
|---------------------|-----|
| 国連番号 | 非該当 |
| 品名（国連輸送名） | 非該当 |
| 国連分類 | 非該当 |
| 容器等級 | 非該当 |
| 海洋汚染物質 | 非該当 |
| MARPOL 73/78 IBCコード | 非該当 |

国内規制

| | |
|--------|-----|
| 陸上規制情報 | 非該当 |
| 海上規制情報 | 非該当 |
| 航空規制情報 | 非該当 |

輸送の特定の安全対策及び条件

有用な情報なし

15 適用法令

| | |
|---------------------|----------|
| 労働安全衛生法 | 非該当 |
| 毒物及び劇物取締法 | 非該当 |
| 化学物質排出把握管理促進法（PRTR） | 非該当 |
| 消防法 | 非該当 |
| 医薬品医療機器等法 | 体外診断用医薬品 |

16 その他の情報

引用文献

添付文書

日本標準規格 JIS Z 7253

化学物質情報管理センターデータベース 化学物質総合情報提供システム（CHRIP）

NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

その他

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成していますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

注意事項は通常取り扱いを対象にしたものですが、特別な扱いをする場合には、新たに用途用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。

全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。